

動物繊維における銀染色方法、 2-メルカプトエタンスルホン酸塩 水溶液を用いた銀染色の制御方法、 及びこれらの方法を適用した動物繊維

特許登録
第 4963118号
(H24.4.6)

本発明は、銀溶液で、シルク・ウール（獣毛含む）系の繊維材料の発色を制御する技術です。山梨県有特許権及び商標権を企業へ実施許諾し、抗菌性ストール・ネクタイ及びペット向け繊維製品が販売されています。

背景技術

銀溶液で、シルク・ウール（獣毛含む）系の繊維材料を発色させる際にMESNA（メスナ、美白剤の1種、抗がん剤有害作用から腎臓等を保護する働きをする薬物でもある）を利用して発色を制御します。

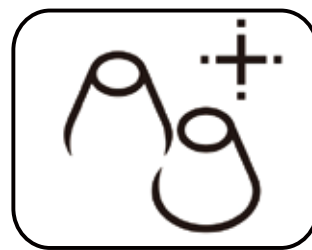


特許第 4963118号

左：MESNA 使用による発色制御シルク

右：ginzome(ハイドロサルファイトナトリウム併用で銀色)

使用できる商標



銀染
ginzome

商標登録第 5421791号

特許化した技術

銀染色による着色汚染を抑え、カラフルなデザインが可能となりました。バインダーを使用しないため、天然繊維の風合いを損ねることなく、銀による抗菌や抗カビ効果を得ることができます。医療分野への応用も期待されます。



TATAMIテキスタイル
試作品



抗菌ペット向け繊維製品
(株)オヤマダ製



銀染乱縞ストール
山崎織物(株)製